



特定非営利活動法人

防災士会 みやぎ

MIYAGI BOUSAISU ORGANIZATION

Vol.19

2023.10



- ◎令和5年度 定時総会の審議結果報告
- ◎令和5年度「防災士功労賞」受賞報告
- ◎令和5年度 宮城県受託事業経過報告
- ◎令和5年度 派遣事業経過報告
- ◎令和5年度「スキルアップ講習会」の開催

- ◎国土交通省流域水害対策協議会への参画
- ◎東北大学 サンエンス・ディへ参加
- ◎会員の声 派遣事業に参加して
- ◎減災絵本リオン(事)・編集後記

令和5年度★防災士会みやぎ総会報告

理事長 児玉 敏幸

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、6月11日に開催いたしました「令和5年度定時総会」での審議結果を下記のとおり
ご報告させていただきます。

なお、ここ数年定時総会は「新型コロナウイルス感染症」対策から「書面表決」による
「簡易総会」の形式にて行って来ましたが、4年振りに会員の皆様参加での開催とさせて
頂きました。

記

総会の審議結果報告

開催日時：令和5年6月11日（日）13時30分～15時30分

会 場：ホテル仙台ガーデンパレス4階 羽衣の間(仙台市宮城野区榴ヶ岡4-1-5)

<定足数>

正会員数 136名（令和5年3月31日現在）

総会開催時退会 1名、宛先不明者1名

議案表決者数 134名

（出席者29名、専決権委任者数45名、書面表決者13名＝計87名）

有効表決率 64.9%（定款第27条に定める正会員の1/2以上の出席で成立）

<議案>

第1号議案	令和4年度事業報告並びに事業監査報告	賛成86	反対1	棄権0
第2号議案	令和4年度活動計算書並びに会計監査報告	賛成87	反対0	棄権0
第3号議案	令和5年度 事業計画（案）	賛成85	反対2	棄権0
第4号議案	令和5年度 収支予算（案）	賛成86	反対1	棄権0
第5号議案	役員活動維持報酬費の固定経費化（案）	賛成86	反対1	棄権0
第6号議案	役員改選（選任承認）	賛成84	反対3	棄権0

<結果>

すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

※注：第1号議案「令和4年度 事業報告並びに事業監査報告」において、菊地正衡会員
より「一部の実施日時」の表記の誤りを指摘頂き、児玉理事長より日時訂正が回答さ
れた。第2号議案「令和4年度活動計算書並びに会計監査報告」において、報告者の
菅原事務局長より報告の年月日「令和4年3月31日現在」の誤記、「令和5年3月31日
現在」へ訂正が報告された。本件の誤記訂正について今後同様な誤りが無いように、
役員全員による添削の実施をする旨、改めて確認された。



令和5年度★防災士会みやぎ総会報告

《新役員選任者》

理 事		
氏 名	過去役職等	新年度役職
児玉 敏幸	理事長	理事長（統括兼委託事業部長・広報事業部長）
高橋 健一	副理事長	副理事長（派遣事業部長・委託事業部副部長）
菅原 純一	事務局長	事務局長（委託事業部副部長・研修事業部長・キッズ事業部部員）
鈴木 博行	派遣事業部長	理事（派遣事業部副部長・広報事業部部員）
阿部 馨	研修事業部部長	理事（研修事業部副部長・広報事業部部員）
佐藤 亜矢子	キッズ事業部長	理事（女性防災推進室長・キッズ事業部長・研修事業部部員）
加藤 忠悦	派遣事業部副部長	理事（派遣事業部副部長・キッズ事業部部員）
高橋 弘樹	新任	理事（広報事業部副部長・派遣事業部部員）
桑野 知美	新任	理事（研修事業部副部長・キッズ事業部副部長・女性防災推進室員）
監 事（監査）		
渡邊 義春	監事	監事
尾崎 洋二	新任	監事

《新役員挨拶》



- ①名前/高橋 弘樹 ②出身地/宮城県 ③現住居/岩沼市
④役員所属事業部
広報事業部 副部長/派遣事業部部員

⑤新役員としての抱負

理事として、これまで「防災士会みやぎ」で頑張ってきた先輩方に敬意を払いながら、さらに「防災士会みやぎ」が会員の皆様と共に防災について一緒に考え地域防災について発信していけるようにして行きたいと思えます。



- ①名前/桑野 知美 ②出身地/東京都 ③現住居/角田市
④役員所属事業部

研修事業部 副部長/キッズ事業部 副部長/女性防災推進室員

⑤新役員としての抱負

防災士会みやぎは、様々な背景や視点を持った方が所属する宝箱のような組織です。そんな会員の皆様と各種活動を通してお互いに知り合い、繋がり、連帯して地域防災の推進に邁進できるよう、会の運営に精一杯取り組みます。



- ①名前/尾崎 洋二 ②出身地/島根県 ③現住居/仙台市
④役位所属 監事

⑤役職としての抱負

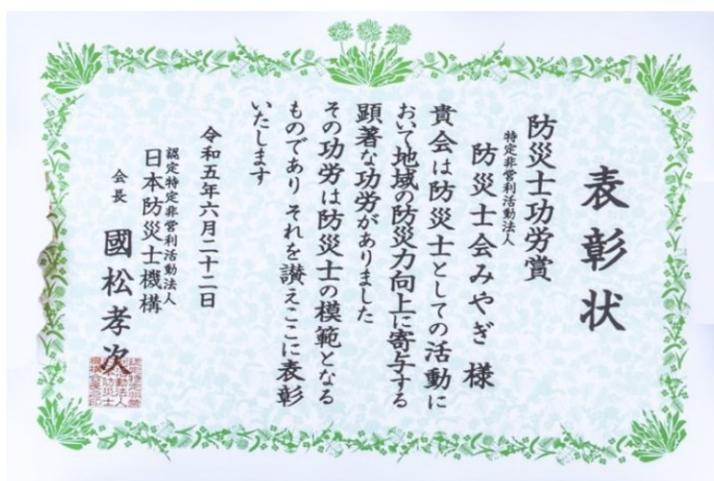
会計チェックのみならず、全体の方向性のチェックも監事として行いたい。防災活動においては、「流域治水」を念頭におき、行政と地域住民の方々を丁寧に、わかりやすく、確実に繋ぐ役割を果たしたい。

「令和5年度 防災士功労賞」を受賞



理事長 児玉 敏幸

本会、NPO法人防災士会みやぎは、去る6月22日（木）東京「都市センターホテル」にて認定特定非営利活動法人日本防災士機構より「令和5年度 防災士功労賞」を受賞しました。「宮城県(復興・危機管理部)様」「宮城県教育庁様」等々から県防災事業や防災支援に対して「防災功労推薦」を頂いた事により「受賞」となりました。



全国4団体及び3個人の受賞ですが、自治体からの推薦による受賞は本会のみでした。

これも日々本会の活動に尽力頂いている「会員」の皆様及びご協力頂いている皆様のお陰と心より感謝申し上げます。

この「防災士功労賞」に恥じの無い様に今後も活動を行って参る所存ですので、皆様変わらないご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。



「吉田川・高城川流域水害対策協議会」に参画します

Press Release

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

いのちとくらしをまもる
防災減災

同時発表：東北地方整備局・宮城県

令和5年7月13日
水管理・国土保全局 治水課
水管理・国土保全局 下水道部 流域管理官

なるせがわ よしだがわ 鳴瀬川水系吉田川等を特定都市河川に指定

国土交通省では、特定都市河川浸水被害対策法に基づき、令和5年7月18日に、鳴瀬川水系吉田川等の計26河川を、特定都市河川に指定します。

また、宮城県では、同日に、^{たかぎがわ}高城川水系^{たかぎがわ}高城川等（計10河川）を特定都市河川に指定します。

理事長 児玉 敏幸

国土交通省「特定都市河川浸水被害対策法」に基づき、本年7月鳴瀬川水系吉田川等の計26河川が「特定都市河川」（全国3例目（東北では初指定））に選定されました。

これに伴い、「流域水害対策計画」の策定の必要性から、本年8月10日(木)「流域水害対策協議会」が発足し、国土交通省東北地方整備局からの要請で「防災士会みやぎ」が協議会に参画する事となりました。

住民側を代表し、国及び自治体が行う事業や対策に対してアドバイス等を行う重要な内容となりますが、期待に沿えるように努力して参ります。

場合によっては、本会会員の皆様にもご意見やお知恵をお借りする事も有るかと思しますのでその節は、何卒ご協力宜しくお願い致します。

■主な参画者

国土交通省東北地方整備局、国土地理院、農林水産省東北農政局、仙台管区気象台、林野庁東北森林管理局、宮城県、仙台市、大崎市、富谷市、東松島市、松島町、利府町、大和町、大郷町、大衡村、色麻町、りゅうちるネットワーク、本会(一般参画は本会のみ)



吉田川・高城川流域水害対策協議会 組織体制(案)

- 吉田川・高城川の特定都市河川指定に伴い、特定都市河川浸水被害対策法第6条の規定により、「流域水害対策協議会」を設置する。
- 吉田川流域・高城川流域における流域水害対策の策定検討にあたり、対策内容について具体的かつ機動的に議論・検討するため、「流域水害対策協議会」の下に、「流域水害対策協議会 実務者会議」を設置するものとする。
- メンバーの構成は、流域治水協議会から吉田川流域に関係する委員で構成。
- 必要に応じて、テーマ毎に部会の下に実務者会議を設置し、課題解決に向け検討。
- 部会の検討結果は、協議会に報告することで共有。

吉田川・高城川流域水害対策協議会

設置・指示等 ↓ ↑ 検討内容の報告

吉田川・高城川 流域水害対策協議会 実務者会議

【検討項目】
・流域水害対策計画の策定に向けた検討

宮城県委託事業 令和5年度宮城県防災指導員 フォローアップ講習(地域防災コース)経過報告

業務責任者 菅原 純一
情報調整担当者 高橋 健一

- ◆宮城県防災指導員フォローアップ講習事業を**2年連続受託**しました。
今年度は演習に**当会提案のイメージTEN**（自主防災組織災害対応訓練）も採用されました。

<概要説明>

- ・目的 地域の防災活動において中心的な役割を担う「宮城県防災指導員」のスキルアップを図る
- ・開催時期 令和5年9月～令和6年2月
- ・開催自治体 8自治体（8会場）
- ・事前打合せ 8回（開催自治体）
- ・開催回数 8回
- ・講習内容
 - ・避難所運営マニュアル作成コース（1回）
 - ・防災マップ作成コース（2回）
 - ・避難所行動要支援者体制づくりコース（1回）
 - ・防災計画作成コース（4回）
- ・講師 16名 / 補助者 16名（延べ人数）



【フォローアップ講習開催状況】

◆フォローアップ講習経過報告

- 第1回 9月2日（土）9時～15時30分 大崎市開催 「防災計画作成コース」
会場：大崎市民会館 受講者：33名
講習内容：①近年の災害傾向及び大崎市地域の地勢 ②防災計画作成方法について
③演習「イメージTEN（自主防災組織災害対応訓練）」

《今後の開催スケジュール》

第2回	10月 1日（日）	丸森町	防災マップ作成
第3回	11月 1日（土）	東松島市	防災マップ作成
第4回	11月 2日（日）	登米市	避難行動要支援者
第5回	11月 9日（日）	石巻市	防災計画作成
第6回	12月 2日（土）	蔵王町	避難所運営体制
第7回	1月 20日（土）	気仙沼市	防災計画作成
第8回	2月 3日（土）	富谷市	防災計画作成



【フォローアップ講習開催状況】

●受講者の声（アンケートの多数意見順）

- ・講習を受けて、どのようなことを改めて学ぶ必要があると思いますか。
 - ①若い世代や女性の参加を促進する方法 ②住民参加率を高める創意工夫
 - ③自主防災組織の活動に関する基礎知識 ④防災計画作成の方法
- ・宮城県防災指導員に認定された後にどのような活動をされたかお聞かせください。
 - ①備蓄品・資機材の見直し ②防災訓練の企画・実施 ③防災に関する普及啓発活動
 - ④防災マニュアルの修正・作成 ⑤避難行動要支援者への支援体制づくり
 - ⑥防災マップの作成

これからも講師、補助者一丸となって実のある講習を目指して頑張ります！

宮城県委託事業「防災実践力向上等支援事業」 経過報告

理事長 児玉 敏幸

■支援対象地区

1. 気仙沼市「津谷地域振興会自主防災組織」

- ①支援希望内容：自主防災組織の活性化（組織体制の見直し等）
- ②支援担当者：菊地 正衡 防災士

2. 大和町「もみじヶ丘3丁目自主防災会」

- ①支援希望内容：活きた自主防災会の構築と災害時要支援者対策
- ②支援担当者：児玉 敏幸 防災士（理事長）
- ③現状報告：新委員会（防災実践力向上委員会）発足完了。

3. 大和町「自主防災組織連絡協議会」

- ①支援希望内容：防災研修会の開催
- ②支援担当者：高橋 健一 防災士（副理事長）
- ③現状報告：12/3（日）「イメージTEN」研修開催予定。

4. 美里町「自主防災組織代表者」

- ①支援希望内容：マイタイムライン研修
- ②支援担当者：阿部 馨 防災士（理事）、サブ担当：児玉 敏幸 防災士（理事長）
- ③現状報告：マイタイムライン研修会 8/5(土)美里町中央コミュニティーセンターで開催済

5. 加美町「中新田鳴瀬地区：28行政区役員」

- ①支援希望内容：自助・共助の重要性と住民の責務を理解して貰う研修会
- ②支援担当者：児玉 敏幸 防災士（理事長）※役所との協議中
- ③現状報告：研修会(演題)を「自助・共助の重要性」「地域防災における行政と住民の役割」「地勢による地域の災害リスクと今後予想される災害」として内容を調整中。



令和5年度スキルアップ研修 第1回「イメージTENの体験」開催報告

研修事業部 菅原 純一 桑野 知美
阿部 馨 佐藤亜矢子

◆9月30日(土) 13時30分から、みやぎNPOプラザ第1会議室で開催しました。

イメージTEN(自主防災組織災害対応訓練)は令和5年度宮城県防災指導員フォローアップ講習事業において、当会が提案し初めて採用されました。

<研修内容>

- 演 題：イメージTEN(自主防災組織災害対応訓練)の体験
- 講 師：防災士会みやぎ 副理事長 高橋 健一 防災士

【講師プロフィール】

- ・東日本大震災発災時、勤務していた山元町立山下中学校が避難所となり、避難所運営を手伝う。
- ・日本防災士会主催「避難所運営」講師(全国各地に派遣)
- ・現在は震災遺構中浜小学校ガイド人として勤務の他、宮城県防災指導員フォローアップ講習や各種団体の防災講話講師としてご活躍中。



【児玉理事長挨拶】

- 内 容：災害時に自主防災組織がどのように対応したら良いのかを具体的に考えるイメージトレーニング(2時間)

- ・参加者が自主防災組織本部の様子を時系列で疑似体験
- ・具体的で実践的な防災対策や災害対応を理解
- ・参加者同士の交流や連帯感

- 受 講 者：15名

- 意見交換会：研修内容や今後の防災士活動について(30分)

- アンケート(研修の感想の抜粋)

- ・初めて経験した「イメージTEN」は、組織としての災害発生時の動きを考える訓練で、自分1人の訓練とは違って規模が大きく、考えるのが難しいと感じた
- ・色々なことを少ない情報で判断するために、発災前から色々準備をする大切さを実感した。
- ・TENを通して、想定しながらの実習ができたことで、今後必要な事が具体的にになりました。
- ・正確な情報がない中で判断しながら動かなければならない場合、しかもあまり時間をかけられない場合についてのよいシミュレーションになったと思う。
- ・総合的な判断の難しさを再確認できました。色々な角度からの意見が参考になりました



【イメージTENの体験】

<次回研修会のお知らせ>

【公開講座】減災絵本リオン 10周年記念事業

- 期 日：12月17日(日) 13:30~15:30
- 会 場：3.11メモリアル交流館(地下鉄東西線荒井駅)
- 内 容：
 - ・座談会「減災絵本リオン10周年を迎えて～作製者の想いを聞く」
 - ・「減災絵本リオン」読み聞かせのコツ!を学ぶ
 - ・参加者の中から抽選で10名様に「減災絵本リオン」をプレゼント!



「おてんき・じしん百科展2023 in サンエンス・デイ」

「学都『仙台・宮城』サイエンス・デイ 2023

7月18日（日）東北大学川内北キャンパス講義棟において開催されました。仙台管区気象台からの依頼を受けて、児玉敏幸理事長、渡邊義春監事、阿部馨理事、佐藤亜矢子理事、桑野知美理事、高橋弘樹理事の6名が参加しました。



当会より6名が参加



児玉理事長「しゅぼしゅぼ」雲ができる仕組み実験支援と解説

当会は、絵本「リオン」の読み聞かせや気象台の「雲が出来る仕組み」「地震」等の実験の支援補助、質問対応等を行いました。対応者の感想は「子供の質問に比べ大人の質問は難しい」でした。当日は約1,200名の見学者の参加がありました。



渡邊監事「地震のメカニズム」プレート運動について実験支援



高橋理事「しゅぼしゅぼ」雲ができる仕組み実験支援と解説

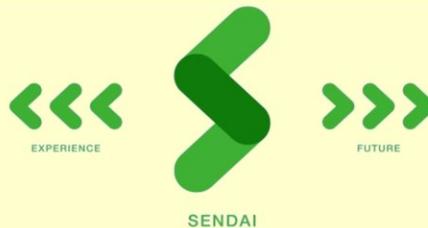


絵本「リオン」の読み聞かせ

予
告

当会参加協力決定

仙台梓組折り返し みんなで今できる防災^{こと}



仙台防災未来フォーラム2024

2024年3月9日(土) 9:30~16:30

仙台国際センター展示棟ほか

[特集]派遣事業部の活動画像集

派遣事業部長 高橋 健一

派遣事業部には本年度も、昨年度以上の件数の派遣依頼が入っています。自主防災会、町内会、学校、県や市の職員に対する講習など、多種多様な依頼者の要望に沿いながら対応し、災害等でつらい思いをする人を一人でも減らすことができるという思いで取り組んでいます。



2023.5.26大崎市役所職員研修会



2023.5.28大崎市古川宮袋自主防災組織



2023.5.29大崎市古川中央児童館



2023.6.11大崎市古川西荒井上自主防災組織



2023.6.11白旗市総合防災訓練



2023.6.21宮城県職員研修



2023.6.25大和町城西婦人防火クラブ



2023.7.9ボーイスカウト宮城県連盟

[特集]派遣事業部の活動画像集



現在も派遣依頼が多数入っており、何とかやりくりをしていますが、講師・補助者不足のため、依頼をお断りしなければならない状況に陥りそうな状態です。それを解決するためには、会員の皆様の力が是非とも必要なのです。今、講師として活躍していただいている方々も初めは皆初心者でした。ですから、初めての方は、まずは補助者や見学者の参加から始めませんか？アドバイスもしますので、心配は無用です。一緒にやってみましょう！

『今後の募集の際は
皆様の応募を心よりお待ちしております』

派遣事業の実施報告書は「防災士会みやぎ」ホームページの
会員ページに掲載しております。
ユーザー名：防災士証登録番号、パスワード：bousaisi

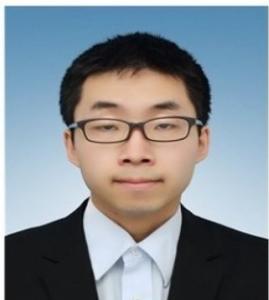
会員の声 派遣事業に参加して



内田 利幸 防災士
出身地/長野県 現住居/仙台市

私は国営公園等全国の都市公園を管理する一般財団法人に勤めており、故郷長野県に勤務した時、台風の大水害に見舞われた長野市の窮状を間近に接し、防災士を目指すことにしました。

宮城は長野に勝るとも劣らない豊かな自然があり、大好きな土地となりました。多くの災害を経て多様な文化が育まれたことを、諸先輩方の講義の補助を行いながら学び、また、防災意識の向上を皆様とともに推進できるよう研鑽を積んでいきたいと考えております。



齋藤 亮太 防災士
出身地/栃木県 現住居/仙台市

私は、7月29日(土)に、大崎市の富永地区公民館で開催された「マイ・タイムライン」の作成講座に、講師の補助として参加しました。地元の方々が40名ほど参加され熱心に講義を受けられる姿を見て、ひとりひとりの防災意識が、非常に高いと感じました。

近年は、豪雨等の災害が激甚化・頻繁化しているため、今後とも今回のような防災活動に積極的に参加し、自身の防災士としてのスキルをより一層高めたいと思います。 10

仙台放送「みやぎ元気まつり」にて読み聞かせ会開催！

8月6日(日) (株) 仙台放送主催のイベント「みやぎ元気まつり」が、夢メッセみやぎで開催されました。メインステージで 高橋咲良アナウンサーが読み聞かせを行ってくださった様子を仙台放送中井田僚子様からレポートいただきました。

会場にはたくさんの親子連れが集まり、高橋咲良アナウンサーからの質問に大きな声で返答する姿が見られました。普段とは違って今回は子どもたちだけでなく、そのご家族にも参加していただきました。

皆さん最後まで熱心に読み聞かせを聞いて下さる姿が印象的でした。今回の読み聞かせが、ご家族で「防災・減災」について話したり考えたりして頂くキッカケになれば嬉しいです。



減災絵本リオン 発行10周年

2013年3月に発刊し、今年10年を迎えた『減災絵本リオン』は、様々な場で紹介されています！

石巻市震災遺構門脇小学校では、GWの催し物「親子で遊ぼう！減災ウィーク」のプログラムとして5月5日(金)に読み聞かせを行っていただきました。

7月16日(日)に東北大学川内北キャンパスで開催された「学都『仙台・宮城』サイエンスデイ2023」で読み聞かせを行い、多くの親子のみなさんにご参加いただきました。

10月14日(土)には「仙台長町紙芝居フェスティバル」が4年ぶりにリアル開催されました。

ほかにも様々な場で活用・紹介いただいている様子を特集します。



「ぼうさいこくたい2023」でリオンが紹介されました

9月17日(日)横浜国立大学で開催された「ぼうさいこくたい2023 IN KANAGAWA」。日本防災士会のセッションに登壇した、当会の黒田典子防災士。防災教育をテーマに話された中で、『減災絵本リオン』の制作過程読み聞かせ活動について触れました。

仙台市政だより10月号の7ページに掲載されました！

仙台市政だより10月号の7ページ「3.11震災文庫を読む」のコーナーで『減災絵本リオン』が紹介されました！記事は仙台市HPからご覧になることができます。



今回、初めて広報誌に携わらせて頂きました。
会員の皆様に、より良い情報をお伝えできますようがんばっていきたくと思います。
今後ともどうぞよろしくお願い致します。(H.T)



編集後記



新体制による最初の広報誌を皆さまにお届け致します。
今回の広報誌では、当会で現在取り組んでいる様々な活動を中心に掲載させて頂きました。
手作りで作成させて頂いておりますので、御見苦しい点をご容赦下さい。(H.S)



発行 特定非営利活動法人 防災士会みやぎ



■発行者 理事長 児玉敏幸
広報部 会報作成委員会
〒983-0851 仙台市宮城野区榴ヶ岡5番地
みやぎNPO プラザ内 No.22
連絡先：080-1821-0335



皆様からの情報・ご意見はメールでお待ちしております。 jimukyoku@bousaishi-miyagi.org
※会報誌作成のほか、会の広報事業にお手伝い頂ける会員さまを若干名募集中です。